

歯科衛生士って
楽しい!

令和5年度 歯科医療従事者人材確保対策事業

歯科衛生士応援セミナー

10/1 日
10:00~12:00

演題 これまでの歯科・これからの歯科 ~新しい未来~

講師 かすみり・おしむら歯科
口腔機能クリニック
院長 押村 憲昭先生(愛知県名古屋市)

糖尿病予防、医科歯科連携、金属アレルギー等多種多様な分野でご活躍です。その中で、近年では、「歯科衛生士の離職防止」について、他県でご講演されたり、名古屋市内で歯科衛生士とともに離職防止の取り組みをされ、全国的に注目されている先生です。



場所 パルメイト出雲

お申し込み 右記のQRコードまたはURLからお申し込みください

お申し込みURL

<https://forms.gle/JnjXafagK9D5UKuT9>

＊お申し込みから1週間経っても受講受付完了メールが届かないときは
下記のアドレスにメールをお願いします。



お申し込みQRコード

- 対象者：歯科衛生士、歯科医師、歯科医院勤務のスタッフ
- 受講料：無料
- 定員：会場 50人(先着順) WEB ~~30人~~ 60人
- 申込締切：令和5年9月17日(日)
- 研修単位：歯科衛生士 第5次生涯研修 リフレッシュコース 2単位(認定更新申請中)
- 問合せ先：担当 森本 Mail: shimane@jdha.or.jp Tel: 080-6308-9240

押村先生からのメッセージ



人生100年時代と言われる今、歯科衛生士の真にあるべき姿とはなんだろうか。

これからの医療に求められることは、口腔内の疾患を治すことだけでなく妊産婦から乳幼児、そしてそこから患者の人生に寄り添いながら、高齢者にいたるまでを見守り続けることにあるのではないだろうか？

分科が基本となる医科とは異なり、予防の概念も普及してきており、定期通院が当たり前になりつつある歯科医院には生涯一人の患者様に携わることでできる連続性が存在する。また、20代、30代といった全身の疾患が未病の段階でも歯科医院に定期通院されている患者様は増えてきている。このように医療においては稀な条件を持つ歯科において、かかりつけ歯科医やかかりつけ歯科衛生士による未病への挑戦こそがこれから必要なのではないか。

定期的な通院が可能な歯科医院だからこそ様々なアンテナを張れば患者様の健康にもっともっと寄り添えるのではないだろうか。そして、地域の医療機関と連携し患者様の全身の健康を地域で守る取り組みができるのではないだろうか。

超高齢社会を迎えた日本における全身疾患やフレイルの問題は、これからの医療においてますます大きな課題となってくる。真に社会に求められ、真に社会に認められ、そして歯科の価値を上げるために必要な取り組みとはどのようなものだろうか。

そして、歯科衛生士という素晴らしい仕事を世の中に広めてゆき価値をあげていく取り組みについても合わせてご紹介したい。

主催：一般社団法人島根県歯科衛生士会